

クエンセル・ボダン
ティンプーの町を見渡す丘にある高さ51mの仏陀の坐像。



世界の地域から

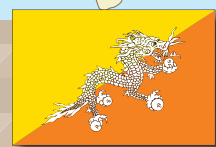
ブータン王国



メモリアルチオルテン
第3代国王が生前に建立を發願し第4代ジグミ・シンゲ・ウオンチュク国王がその意思を引き継ぎ完成させたチオルテン。仏塔の内部には色鮮やかな仏画や仏像が数多く納められている。



メモリアルチオルテンを参拝する人
ブータンでは毎月8日は観音菩薩の日、10日はグル・リンポチュエの日、20日はお釈迦様の日、そして30日は仏教の日とされており、それらの日には朝早くから参拝する人々の姿を見ることができる。



ヒマラヤ山脈
ブータンではヒマラヤ山脈の大自然を身近に望むことができる。

ヒマラヤ山脈南麓に位置するブータン王国は、南アジア、インドと中国の間にあり、大乘仏教（ドゥク・カギユ派）を国教としています。国土は日本の九州と同程度（約3.8万km²）の小さな国ですが、国民の97%が「幸福」であると回答するほど「国民総幸福量（GNH）」が高い国です。今も国全体に平和で穏やかな時間が流れています。

= CLAIRメルマガ読者募集中！ =

観光、物産、交通、IT、環境など海外お役立ち情報満載のメールマガジンを好評配信中
右の二次元バーコード、または“CLAIRメルマガ”で検索、登録をお願いします





パロゾン

パロゾンとは「宝石の山の城」という意味。ネパールのカトマンズにあるボダナートと共に映画「リトル・ブッダ」のロケ地となったことでも知られている。



パロゾン内部



パロゾンからのパロの街並み

パロの街並みは穏やかな時間が流れている。



デチェンボダン僧侶学校

ティンプーの町の北の丘の上にある少年僧の学校。



サブジバザール

ティンプー川近くにあるバザール。野菜やヤクなどの干し肉、山菜、チーズ、スパイスなどが昔ながらの量り売りされている。



タクツァン僧院

断崖絶壁に建立された僧院。「虎の巣」という意味があるこの寺院はブータンに仏教を伝えたグル・リンポチェが建立したと言われている。



ダショー西岡チオルテン

ダショー西岡の墓。彼はブータンで最も有名な日本人であり、ブータンの農業の発展に大きく貢献し、「ブータン農業の父」と言われている。その功績から国王より「最高に優れた人」を意味する「ダショー」の称号を贈られた。



トゥゲゾン

パロ谷の最奥にある廃墟になった寺院。ここは1647年に起こったブータンとチベットの戦争跡地として今に戦争の悲惨さを伝えている。